エアマスター ビッグセル-エキスパート

保　証　書

本書は、取扱説明書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に本書記載内容にて無料修理させていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
※欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ずご記入の有無をご確認ください。
本書は再発行いたしませんので、紛失なさいませんように大切に保管してください。

1.本書はビッグセル-エキスパート専用ポンプ及びビッグセル-エキスパート専用マットの保証書とさせていただきます。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　ア）ご使用の誤りや改造による故障及び損傷。
　イ）お買い上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
　ウ）火災、天災、塩害等による故障及び損傷。
　エ）本書の提示がない場合。
　オ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。
3.ご贈答品等で本保証書に記入してある販売店に修理が依頼できない場合は、株式会社ケープにご相談ください。

無料修理保証期間（お買い上げ日）　平成　年　月　日より3年間	
※お客様	
お名前	TEL
ご住所	
※取扱店	※製造番号
店名/住所/TEL	

株式会社 ケープ
〒238-0013　神奈川県横須賀市平成町2-7
TEL:046-821-5511（代）　FAX:046-821-5522
ホームページ:http://www.cape.co.jp/
E-mail : lovingcare@cape.co.jp

2005年12月現在

体圧分散式マットレス／床ずれ防止エアマット

AIR MASTER BIGCELL-Ex
エアマスタービッグセル-エキスパート

取扱説明書（保証書付）

この度はエアマスタービッグセル-エキスパートをお買い求めいただきありがとうございます。

本取扱説明書について

- ●エアマスタービッグセル-エキスパートのご使用に先立って、この取扱説明書を初めから最後まで必ずお読みください。
- ●いつでも読み返すことができるように、本書をエアマスタービッグセル-エキスパートのそばに保管してください。
- ●本書の最終ページは保証書になっています。

必ずお読みください

必要に応じてお読みください

エアマスタービッグセル-エキスパートについて

AIR MASTER BIGCELL-Ex

エアマスタービッグセル-エキスパートは、床ずれ（褥瘡（じょくそう））防止用エアマットです。ケープ独自の厚さ15cmの完全独立二層式エアセルとマイコン制御のポンプによって構成されており、「体圧分散能力の高さ」と「安定性」を両立、あらゆる褥瘡発生リスクに対応できる高機能タイプの超低圧保持型エアマットです。

エアマスタービッグセル-エキスパートのご使用に際して

エアマスタービッグセル-エキスパートは、
主に以下の方におすすめします。

- ●一日中、ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助が必要な方
- ●拘縮／まひ／循環機能の低下した方など、褥瘡発生の危険度の高い方
- ●手術後等で絶対安静であり、頻回な体位交換が困難な方
- ●癌の末期などのターミナルの方

ご使用に際しては医師や看護師などの専門家と相談してください。また、使用されているうちにご使用者の状態が変化した場合には、専門家に相談してください。

ご理解いただきたいこと

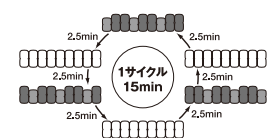
残念ながら、褥瘡が発生するメカニズムについて、現在でもその全容が解明がされているわけではありません。また、患者の方の個別な全身状態によっても、その発生は大きく左右されます。しかし、ひとつの要因として「体重によって局所に加わる継続的な圧力」が直接的物理的要因であることは、広く認識されています。そのため、褥瘡発生危険度の高い方の予防には、介護者による2時間ごとの「体位変換」が有効であるとされています。
エアマスタービッグセル-エキスパートは、圧力の時間的継続性を断ち、床ずれを防止する補助具です（医療器具ではありません）。したがって、患者の方の全身状態や様々な状況によっては、適切にご使用いただいても床ずれを防止できないことがあります。ご使用に当たっては、これらのことをご理解いただき、ご使用くださるようお願いします。

特長

■厚さ15cm、完全独立二層式エアセル

圧力が集中しやすい骨突出部位だけを十分に解放できるようエアセルは厚みを15cm、そして完全に独立した二層式にしました。

■トリプルシステム

エアセルが三連切替で膨張収縮を繰り返し、圧力を順次解放。全体の2／3という広い面で身体を支え、安定保持力を高めます。

■ニーズに合わせた3つのモード

1.通常モード（三連切替）　体重設定に合わせた適正内圧にてトリプルシステムによる膨張収縮。

2.静止モード　膨張収縮をストップ。静的に身体を支える。術後の予後管理など、創面を安定させる目的で使用する。

3.屈曲拘縮モード　下肢拘縮90°以上の著しい屈曲拘縮を持つ方の安定体位を実現する設定。（膨張収縮動作あり。）

■踵の除圧対策

足元から6本のエアセルの高さを順番に低くして、マットの脚部を傾斜させる「テーパセル構造」を採用。踵に集中しやすい圧力とヘッドアップ時のズレ・摩擦力を低減させることができます。

■エア換気システム（エアサーキュレーションシステム）

カバーと身体の間に熱とムレを留めない機構。「マット内へ透過させた湿気」をマット外部へ排気するための換気システムを搭載しました。

■新機能素材を用いた専用カバー

専用カバーに用いる新素材として、「防水性（防汚性）・透湿性（バクテリアカット）・伸縮性の高い機能繊維素材」を開発することにより、防水性を保ちながら寝床内の湿気をマット内へ透過させ、伸縮性とルーズなフィッティングによって（病的）骨突出部位に集中する圧力・張力やヘッドアップ時／移乗時に発生するズレ・摩擦力を低減させる専用カバーを採用。

■CPR

緊急蘇生時など安定的な床面確保に有効です。緊急時には15秒程度にマットを底づき状態にできます。

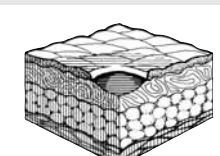
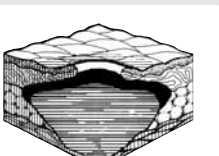
株式会社ケープでは使用される方の状況に合わせたマットレスをご用意しています。

ステージについて（褥瘡ステージ/NPUAP※の分類による）

床ずれ（褥瘡）を正しく理解するための代表的な深度分類です。症状の進み具合によって4つのステージに分けられています。

ステージⅠ
指で押しても白くならない紅斑ができている。局部的に熱感が見られる場合もある。

ステージⅡ
表面のはく離、水泡、浅い潰瘍などの皮膚損傷が見られる。損傷は表皮と真皮の一部を含む。

ステージⅢ
深いクレーター状の全層に至る皮膚損傷が見られる。損傷は筋膜には達していない。

ステージⅣ
組織の破壊が見られる深い全層にわたる皮膚損傷が見られる。損傷は筋肉、骨などに及ぶ。

※National Pressure Ulcer Advisory Panel

エアマスタービッグセル-エキスパートについて

安全にお使いいただくために

エアマスタービッグセル-エキスパートの取り扱いにあたっては本書をよく読んでご理解いただき、必ず本書の指示に従ってください。

重　要　安　全　情　報

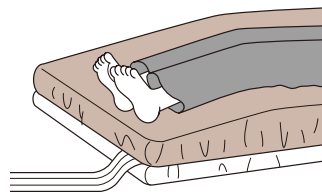
エアマスタービッグセル-エキスパートのご使用中に生じる可能性のある災害を回避するためには、その原因となり得る危険の要素がどこにあるかを、予め知っておくことが不可欠です。しかし当社において、潜在的なあらゆる危険性を予想することは困難です。従って、本書には知り得る限りの安全に関する警告情報を、下記のように定義して記載してあります。

警告:このマークにある指示に従わなかった場合に、物的損害や負傷、死亡につながる恐れのある危険性を警告しています。特に重要なため、下記「安全上のご注意」にまとめて記載し、警告します。

注意:このマークにある指示に従わなかった場合に、本商品が正常に機能しなくなる可能性を警告しています。

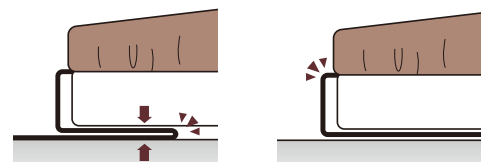
安全上のご注意<警告>

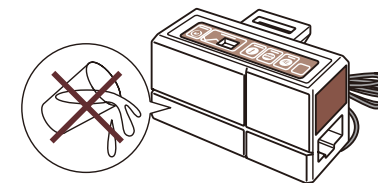
1

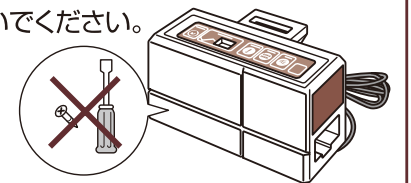
送風チューブは必ず足側になるようにエアマスタービッグセル-エキスパートを設置してください。送風チューブが頭側にくると、送風チューブが首にからんで事故を招く恐れがあります。

2

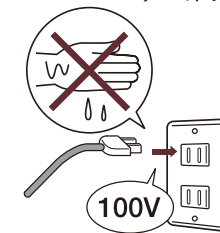
エアマスタービッグセル-エキスパートの使用に際しては、必ず医師や看護師などの専門家と相談の上ご使用ください。また使用中に身体に異常を感じたり、不安を感じた場合は直ちに使用を止め、専門家に相談してください。症状悪化や事故の恐れがあります。

3

送風チューブを専用マットやマットレス(敷き布団)の下に巻き込まないでください。送風チューブが折れ曲がったり圧迫されると、空気がエアマット内に送りこまれなくなり、エアマットとしての期待した効果が得られない恐れがあります。

4

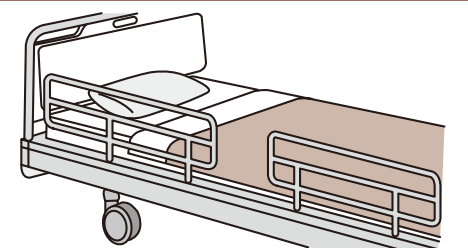
エアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプを浴室などの湿気の多い場所で使用したり、エアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプに水や尿などの液体をかけたり、こぼしたりしないでください。感電事故や故障の原因となります。

5

ご自分で修理するためにエアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプのネジを取り外し、ケースを開けることは絶対にしないでください。感電事故や故障の原因となります。また専用ポンプを当社に承諾無しに改造したりすることは、安全上で重大な影響を及ぼす恐れがあります。決してお客様による改造は行わないでください。

6

エアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプの電源プラグは、必ず日本国内の家庭用コンセント(100V／50/60Hz)に確実に差し込んでお使いください。
これ以外の電圧で使用すると、火災事故や故障の原因となります。また濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
感電事故や故障の原因となります。

7

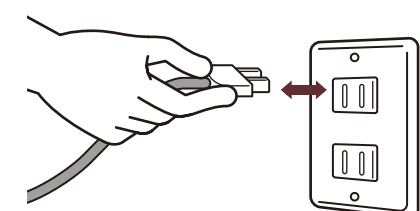
エアマスタービッグセル-エキスパートのマットと専用ポンプ以外の組み合わせでは、絶対に使用しないでください。期待した効果が得られないばかりか、火災事故や故障の原因にもなります。

8

エアマスタービッグセル-エキスパートをご使用の際は、必ずベッドにサイドレールを取り付けてください。サイドレールを使用しない場合には、ベッドからの落下・転落を招く恐れがあり、事故の原因にもなります。

9

エアマスタービッグセル-エキスパートを長期間使用しないとき、またエアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプのお手入れの際には、必ず電源プラグをコンセントから外してください。火災事故や感電事故、故障の原因となります。

10

エアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプの電源コードを無理に引っ張ったり、傷つけたり、破損させたり、ドアに挟んだりしないでください。またコンセントからプラグを抜く時には、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電事故や火災事故、故障の原因となります。

設置準備の前に

この取扱説明書の見方

●必ず、初めから最後まで通してお読みください。
●各説明には以下の3つのマークがあり、それぞれ詳しい情報が記載されています。
必要に応じて参照してください。

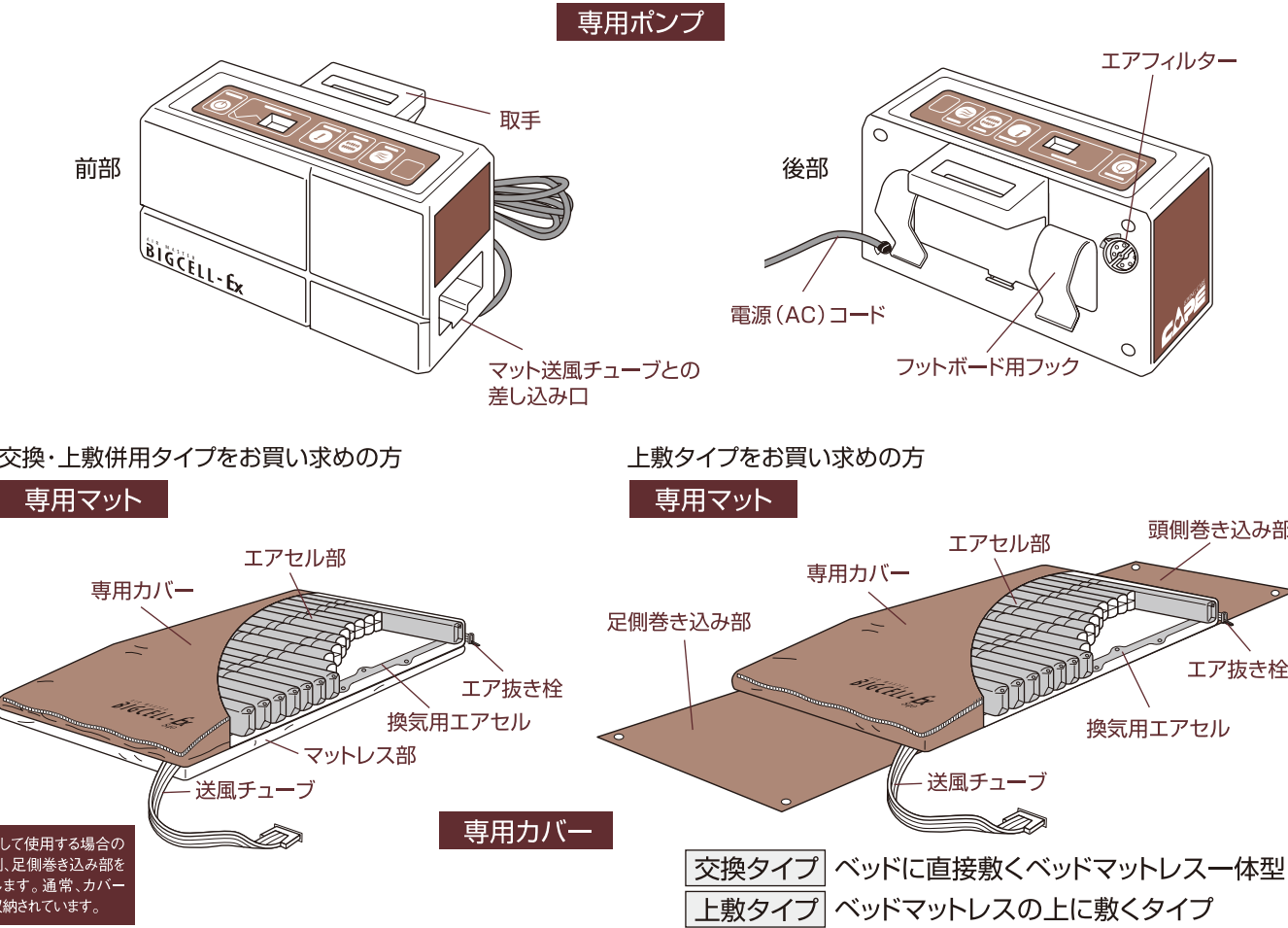
準備や操作の指示内容について、その必要性を説明しています。

準備や操作の指示内容について、それが指示通りにできたかを確認する方法を説明しています。

ちょっとした工夫で、準備や操作がより効率的になるアイデアを説明しています。

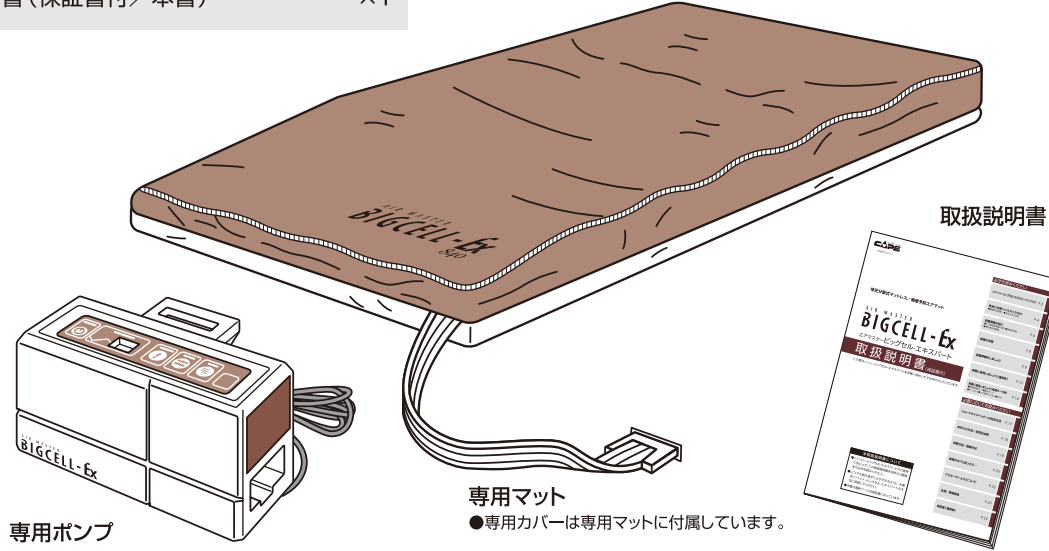
●使用を開始してからも、困ったこと、わからないこと、不安なこと等が生じた場合には直ちに使用を止め、この取扱説明書の「故障かな?と思ったら…」(P.20〜21)を見て、解決のための情報を得てください。故障でない場合、その問題についての説明が、この取扱説明書のどのページに記載されているかがわかるようになっています。
●上記の方法で解決が得られない場合は、この取扱説明書裏面の保証書をご覧になり、お買い上げになったご購入先、もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください。
●エアマスタービッグセル-エキスパート専用ポンプ及び専用マットは本書において、「専用ポンプ」「専用マット」を表記いたします。

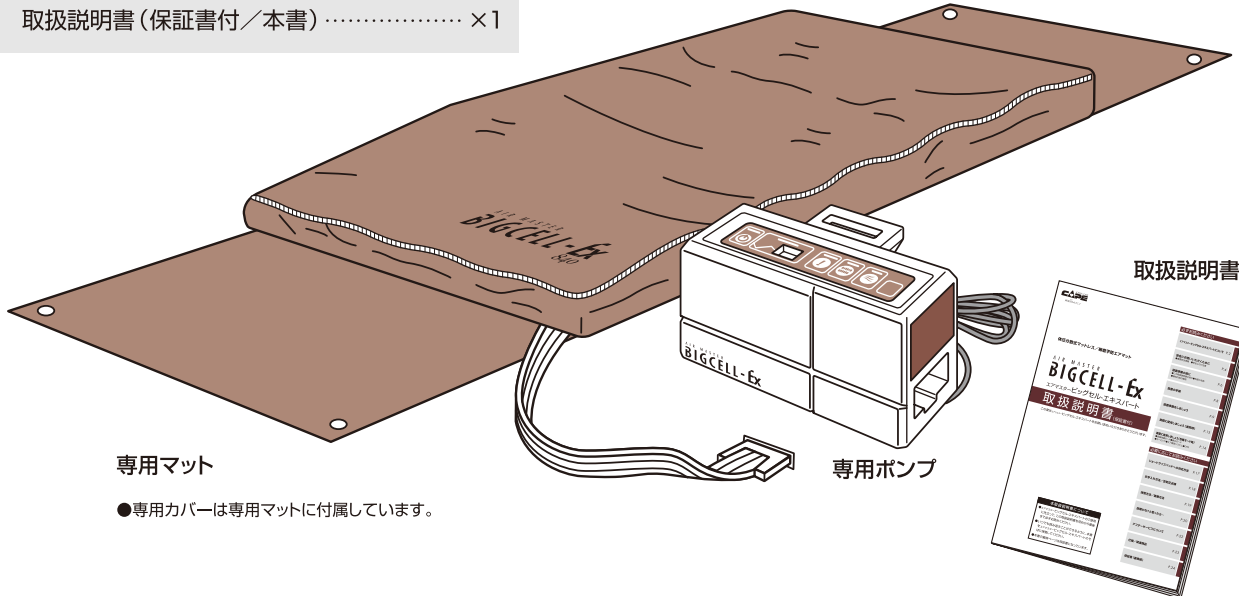
各部の名称

交換タイプ　ベッドに直接敷くベッドマットレス一体型
上敷タイプ　ベッドマットレスの上に敷くタイプ

梱包内容の確認

●お手元にお届けした梱包には、以下のものが入っています。ご確認ください。

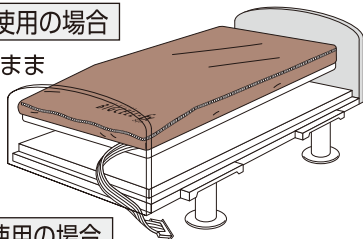
■交換・上敷併用タイプをお買い求めの方

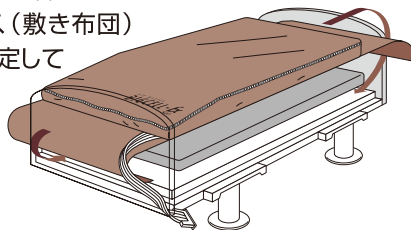
専用ポンプ …………………… ×1
専用マット …………………… ×1
取扱説明書(保証書付/本書) ………… ×1

■上敷タイプをお買い求めの方

専用ポンプ …………………… ×1
専用マット …………………… ×1
取扱説明書(保証書付/本書) ………… ×1

すぐ使いたいときに（設置手順早見表）

1 専用マットをベッドマットレス（敷き布団）に固定します。

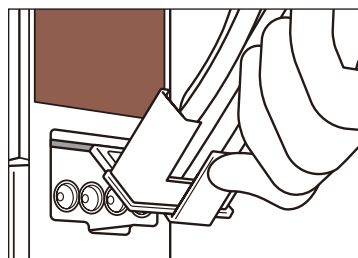
交換タイプとしてご使用の場合

●ベッドの上にそのまま敷いてください。

上敷タイプとしてご使用の場合

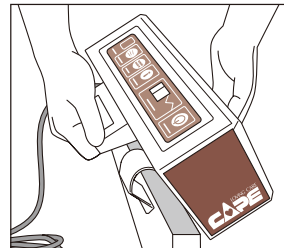
●頭側、足側巻き込み部をベッドマットレス（敷き布団）に巻き込んで固定してください。

警告

●専用カバーを開け、全てのエアセルが送風チューブに接続されているかご確認ください。
●頭側の「エア抜き栓」が接続されているかご確認ください。

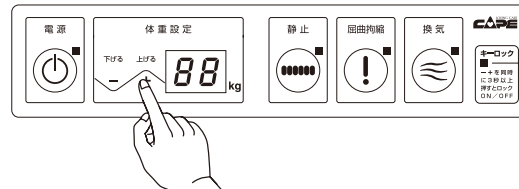
2 専用ポンプに送風チューブを接続します。

●専用マットについているカプラーを専用ポンプの差し込み口にしっかりと接続します。

詳しい接続方法は P.10

3 専用ポンプを設置します。

●フットボードのあるベッドご使用の場合、ポンプ背面のフックにて固定してください。
●ない場合は床などの水平な場所に置いてください。

4 専用ポンプをコンセントにつなぎます。

5 ご使用者の体重に設定します。

●電源ランプの点灯を確認してください。
●体重設定ボタンを押し、ご使用者の体重に合わせます。
●約30分で使用可能となります。

6 ご使用者に寝てもらいます。

7 ご使用者の必要性に応じて各種モードを使用します。

●通常は三連切替による膨張収縮を行います。
●必要に応じて各種モードのボタンを押してください。

静止モード	術後の予後管理など、創面の安定が必要な方に
屈曲拘縮モード	下肢拘縮90度の著しい屈曲拘縮の方に
換気モード	夏場のムレ対策に

コントロールパネルボタン説明

電源ボタン ボタンを押すと電源がオン／オフ ランプ点灯

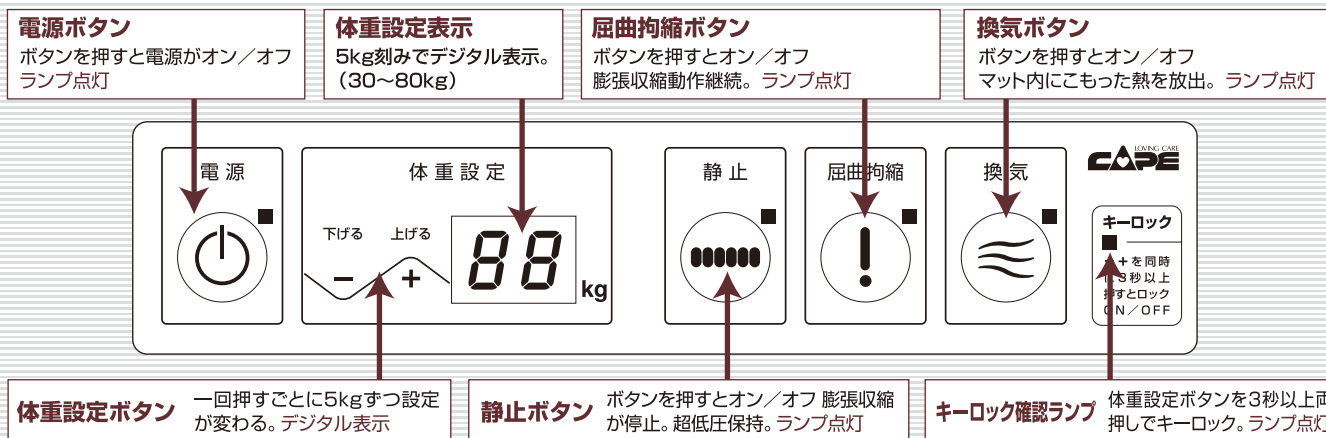
体重設定表示 5kg刻みでデジタル表示。（30～80kg）

屈曲拘縮ボタン ボタンを押すとオン／オフ 膨張収縮動作継続。ランプ点灯

換気ボタン ボタンを押すとオン／オフ マット内にこもった熱を放出。ランプ点灯

体重設定ボタン 一回押すごとに5kgずつ設定が変わる。デジタル表示

静止ボタン ボタンを押すとオン／オフ 膨張収縮が停止。超低圧保持。ランプ点灯

キーロック確認ランプ 体重設定ボタンを3秒以上同押しでキーロック。ランプ点灯

設置準備をしましょう

1 専用マットを設置します。

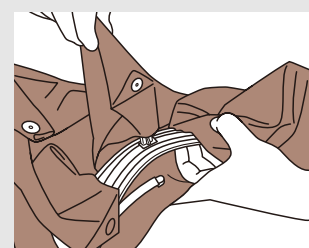
1 交換タイプとしてご使用の場合

●ベッドの上にそのまま敷いてご使用ください。

2 上敷タイプとしてご使用の場合

●頭側、足側巻き込み部をベッドマットレス（敷き布団）に巻き込んで固定してください。

説　明

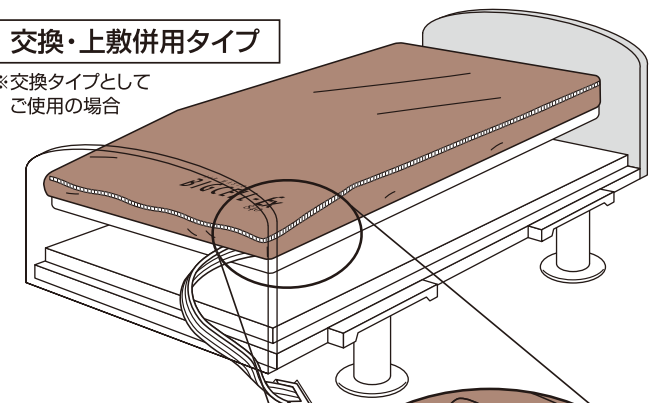
専用カバーを開きエアセルどうしをつなぐ送風チューブが接続されているかご確認ください。

確　認

●商品ロゴマークが印刷されている面を上にして設置してください。

●送風チューブが取り付けてある方が、必ず足側になるように設置してください。

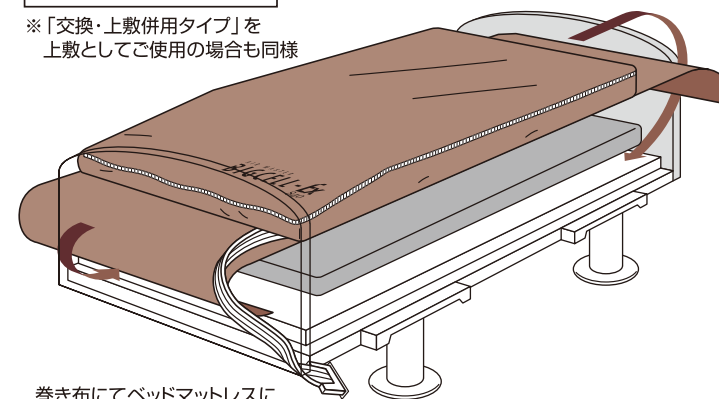
●頭側、足側巻き込み部をマットレスまたは敷き布団に巻き込んでください。

交換・上敷併用タイプ

※交換タイプとしてご使用の場合

マットレス部を取り外すと、上敷タイプと同様にご使用になれます。

上敷タイプとしてご使用の場合 360度ファスナーを取り外します。

上敷タイプ

※「交換・上敷併用タイプ」を上敷としてご使用の場合も同様

巻き布にてベッドマットレスに固定します。（頭側、足側2ケ所）

（P4）をご確認ください。

注意

専用カバーは必ず装着してご使用ください。外してご使用になるとベースシートに埃等が溜まり、汚れやカビ発生の原因となります。また、エアセル保護のためにも必要です。

上敷タイプとしてご使用になる場合は、必ずベッドマットレスを敷いてください。

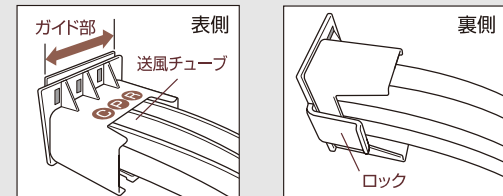
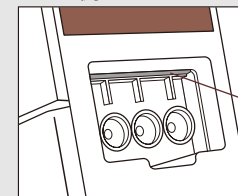
2 専用ポンプに送風チューブを接続します。

●専用マットに付いている送風チューブのカプラーを、専用ポンプの送風チューブ差し込み口に、しっかりと差し込みます。

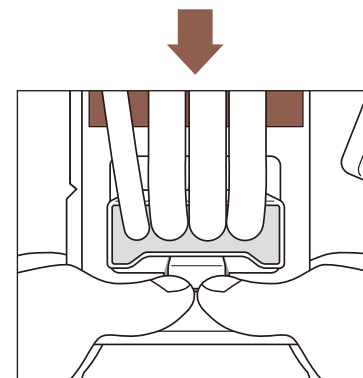
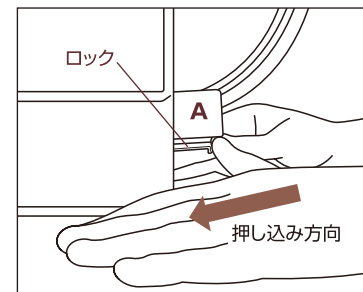
説　明

カプラーが確実に接続されていることを確認してください。

【カプラー各部の名称】

送風チューブカプラー

ポンプ側カプラー

ガイド部差込穴
送風チューブカプラーのガイド部を、最初にこの穴へセットします。

【カプラー接続方法】

送風チューブのカプラーを傾けながらガイド部をポンプ側差込み穴に**しっかり**と差し込みます。

両手でポンプ本体を保持するように押さえ、 親指で送風チューブカプラー裏側のロック先端部分を、押し込みます。

【ロック先端の押し込み方向】

矢印のように**斜め下方向**へ押し込みます。押し込む事で**"パチン"**と音がし、カプラーの接続が完了します。念のため、最後に**Aの部分を揺すって**、確実に接続されている事を確認してください。

注意

送風チューブが外れないように、カプラーを確実に接続してください。エアセルに空気が送られないと、エアマスタービッグセル-エキスパートは機能しません。

専用ポンプから専用マットを取り外す場合、送風チューブ先端のカプラーを掴んで引き抜いてください。

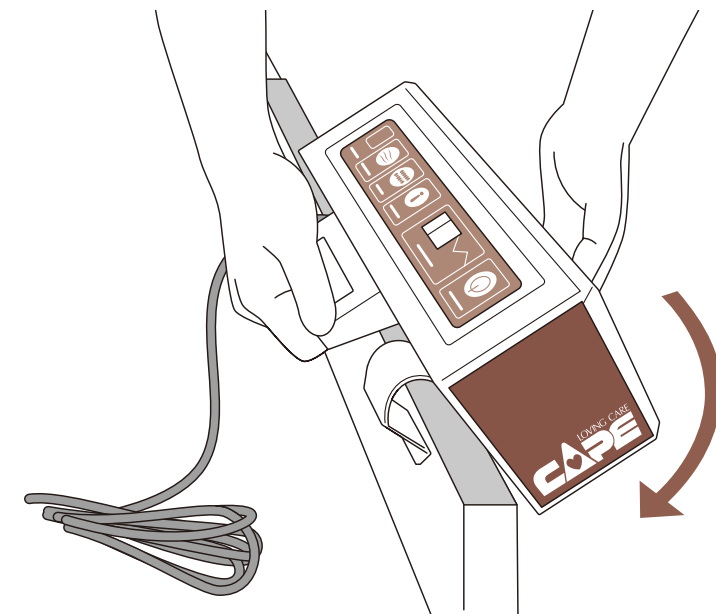
※送風チューブを持って引き抜くことはおやめください。

3 専用ポンプを正しく設置します。

1 ベッドでご使用の場合

●ポンプフックを使い、専用ポンプをベッドのフットボードに引っ掛けて固定してください。ポンプフックは図のように斜めに傾けてから引っ掛けると楽にできます。

2 布団や引っ掛ける場所のないベッドでご使用の場合

●専用ポンプを足側などの邪魔にならない位置の水平で安定した場所に置いてください。

(P5)をご確認ください。

注意

専用ポンプをベッドの脚部などに直接触れさせないでください。振動音を発する恐れがあります。また、枕元への設置も避けてください。わずかな作動音ですが安眠を妨げる可能性があります。

専用ポンプを高さ調節のできるベッド脇の床に設置した場合、専用ポンプがベッドのフレームと床との間にはさまれないよう注意してください。ベッドの高さを下げる際、フレームと床の間にはさまり、ポンプが破損する恐れがあります。

専用ポンプを設置する際、送風チューブを折り曲げないでください。十分な空気が送られないと、エアマットト内に空気が入らず、エアマットとして期待した効果が得られない恐れがあります。

設置準備をしましょう

AIR MASTER BIGCELL-Ex

4 専用ポンプをコンセントにつなぎ、ポンプを作動させてエアセル部を膨らませます。

●専用ポンプの電源プラグを、家庭用コンセント（100V/50/60Hz）に差し込みます。

●約5秒経過後、エアが出始め、約30分ほどで使用可能状態になります。
→電源ボタン横の赤ランプが点灯します。
→体重表示が「50kg」を表示します。（初期設定）

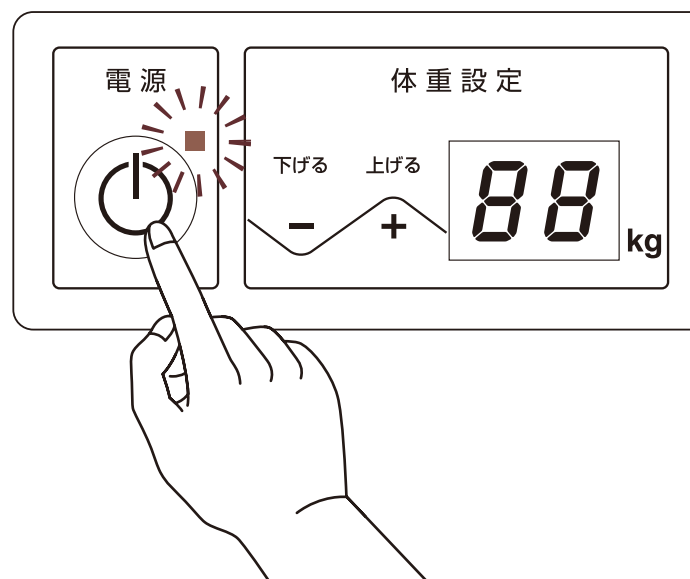
電源を入れエアが出るまで **約5秒**

説　明

●送風チューブが折れ曲がっていると、専用マットに十分な空気が送られません。

●エアフィルターは使用場所の環境にもよりますが、連続使用の場合、1年に1回の交換をお薦めします。P18参照

工　夫

別売の「急速ポンプ」を使えば、より短時間でマットを使用状態にできます。P23参照

（P5）をご確認ください。

注意

「急速ポンプ」で空気を送り込む際には必ず立ち会いながら送風してください。空気を入れ過ぎると、エアセルが破損する危険があります。

実際に使用しましょう（通常時）

AIR MASTER BIGCELL-Ex

使用される方に合わせて体重設定ボタンを調整します。以下にその手順をご説明します。

1 使用される方の体重に合わせ体重設定ボタンを押します。

●体重設定表示を見ながら体重設定ボタンで体重を合わせます。

ご使用開始まで **約30分**

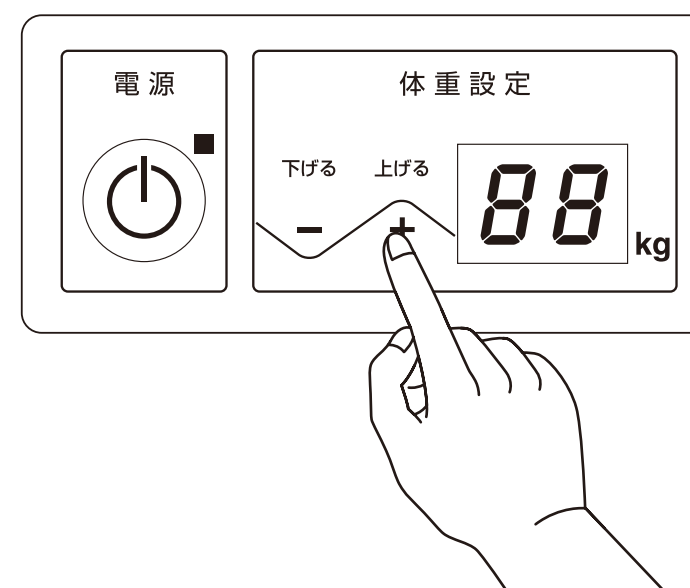
説　明

●一度設定した体重の値は記憶されます。電源スイッチを押して電源を切っても、再度電源を入れた際には前に設定した値が表示されます。尚、コンセントを抜いた際には再度の設定が必要となります。

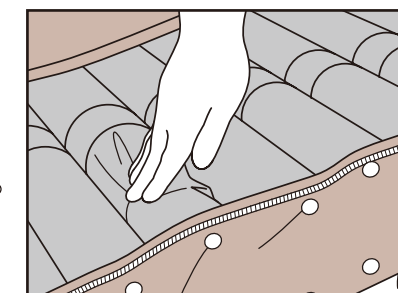
●体重設定表示は5kg刻みとなっています。

設定値はご使用者の体重より軽い側の一番近い数値に設定してください。
（例：44kgの場合は40kgに設定・48kgの場合は45kgに設定）

工　夫

●より効果的にお使いいただくために
踵の体圧分散効果をさらに上げるために、ベッドの脚上げを行うことをおすすめいたします。踵の除圧効果をさらに高めます。
脚上げする角度の目安は10度前後です。

（P5）をご確認ください。

2 30分後、専用カバーを開き、エアセルに空気が入っているか確認します。

3 使用者に寝てもらいます。

注意

電源を入れてから30分は使用しないでください。空気が十分に入っていないため、期待した効果が得られない場合があります。

エアマットの上で端座位や移乗する際には、必ず立ち会いのもと行なってください。ベッドからの落下・転落を招く危険があります。

エアマットの上で立ち上ったり、膝を立てたりしないでください。局所に高い圧力がかかり続けるとエアセル破損の危険性があります。

1 静止モードの設定：「創」の動揺防止

●「静止」ボタンを押します。

●赤ランプが点灯していることを確認してください。

●約15分でモードが完全に切り替わります。

モードが切り替わるまで 約15分

説　明

ご使用者が寝た状態でモード設定を行っても、底づき等の心配はありません。

2 屈曲拘縮モードの設定：下肢拘縮90度以上の方の安定保持

●「屈曲拘縮」ボタンを押します。

●赤ランプが点灯していることを確認してください。

●約15分でモードが完全に切り替わります。

モードが切り替わるまで 約15分

説　明

ご使用者が寝た状態でモード設定を行っても、底づき等の心配はありません。

3 換気モードの設定：ムレの防止

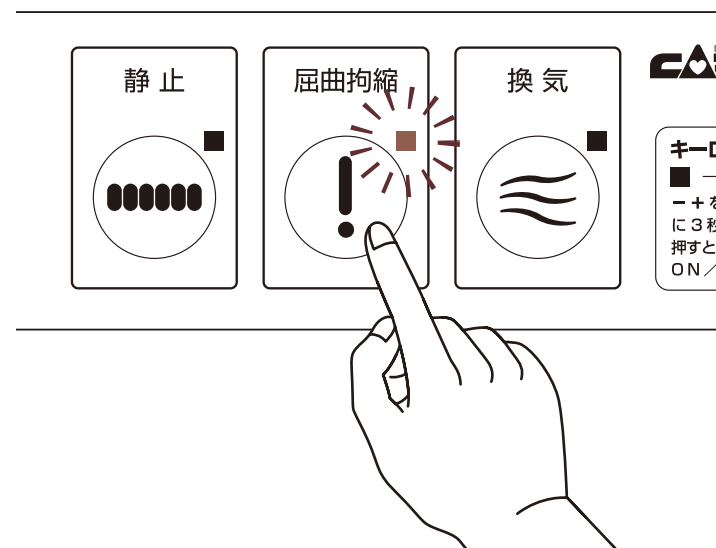
●「換気」ボタンを押します。

●赤ランプが点灯していることを確認してください。

換気セル作動まで 約1〜2分

説　明

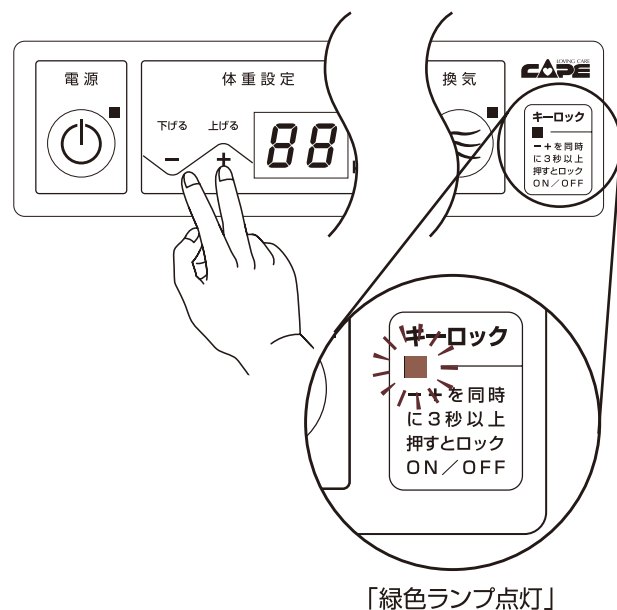
●換気モードの設定は、ご使用する際に押してください。機能が十分に効果を発揮するまで約30分必要です。

●「エアサーキュレーションシステム」は、体表面からマット内に浸透してくる湿気やカバーの中にこもった熱を排出するものです。かいてしまった汗を乾燥させるためのものではありません。あくまで予防用の機能としてご使用ください。

注意

換気モードご利用の際は、防水機能のついたシーツとの併用は避けてください。ムレ防止機能を十分に発揮できない可能性があります。

4 キーロック

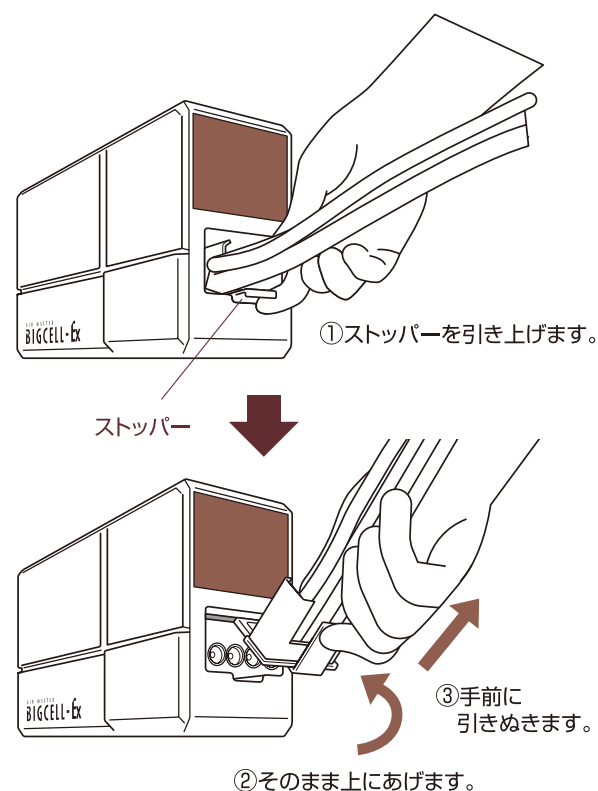
「緑色ランプ点灯」

- 体重設定ボタンのーと＋同時に3秒以上押し続けます。
- 緑色ランプが点灯していることを確認してください。
- 全てのボタン操作にロックがかかります。
- 再度、体重設定ボタンのーと＋同時に3秒以上押し続けると緑色ランプが消えロック解除となります。

5 CPR（緊急時エア排出機能）

- 送風チューブのカプラー部を専用ポンプ取付け部から取り外します。
- 送風チューブからマット内の空気が排出されます。
- 約25秒でご使用者の体が床面に底づきします。

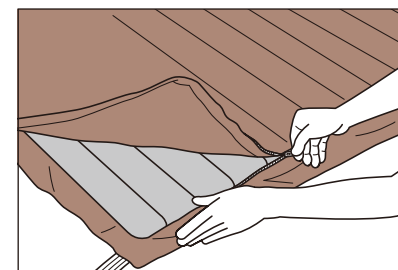
体が床面に底づくまで 約25秒

※体重、体型によって底づきまでの時間が数秒前後する場合があります。

- 頭部側にあるエア抜き栓を外せば、さらに早くエアを排出することが出来ます。

注意

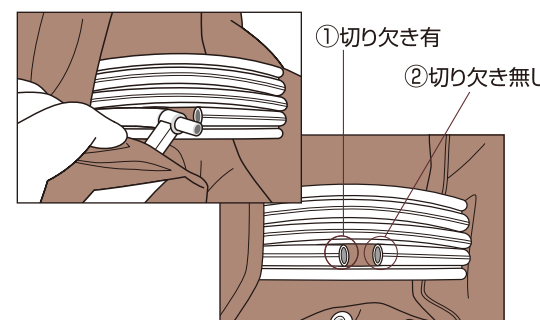
頭部側の「エア抜き栓」を使用された場合は、
使用後必ず「エア抜き栓」を元の位置に接続してください。

ショートサイズベッドへの対応方法

1 専用カバーを外します。

- マット上部のファスナーを外します。
- ベースシート側面とエアセルを接続するホックを取り外します。

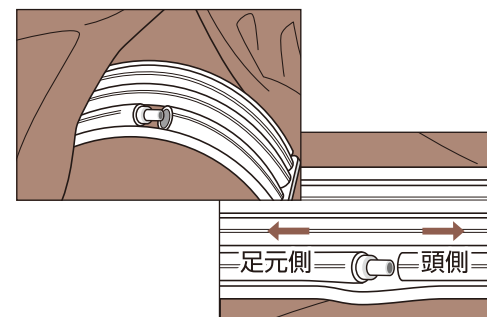
注意

抜き取るエアセルは頭側のみとしてください。
足側のエアセルを抜き取らないでください。

2 頭側のエアセルを取り外します。

- T型コネクターを送風チューブから取り外します。
  - ①まず、送風チューブに切り欠きのある側から抜き取ります。
  - ②続いて、切り欠きのない側のコネクターを抜き取ります。

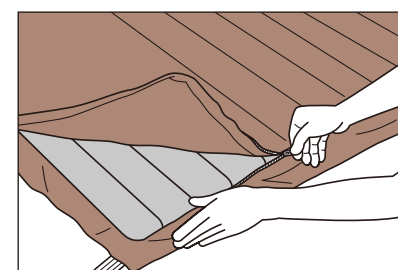
注意

T型コネクター接続部分の取り外しは必ず切り欠きのある側から行なってください。

3 送風チューブ栓を挿入します。

- エアセルを抜き取った送風チューブの隙間に送風チューブ栓を挿入します。

注意

送風チューブ栓は必ず足元側の穴に差し込んでください。

4 専用カバーを取付けます。

- ベースシート側面のホックを取付けます。
- マット上部のファスナーを閉じます。

注意

セット後、送風チューブ栓の固定が完全であることをご確認ください。不完全で、送風チューブが上下に引っ張られた状態ですと送風チューブ栓と送風チューブに隙間ができ、エア漏れが発生する可能性があります。

お手入れ方法

専用カバーのお手入れ

1 専用カバーをマットから取りはずします。

2 手で押し洗いをします。

3 陰干しして自然乾燥させます。

お 願 い

- ●ドライクリーニング（石油系は除く）、乾燥機、オートクレーブは、裏面のポリウレタン樹脂を痛めますので使用しないでください。
- ●タンブラーでの乾燥はフィルムが剥がれたり、破れたりする恐れがありますので避けてください。
- ●スチームアイロン、スチームプレスは絶対に避けてください。
- ●アイロン仕上げをするときは100℃までの低い温度で、フィルムのない面にあて布をおいて掛けてください。

専用カバーの洗濯機による洗濯は避けてください。防水性が高いため水が抜けず、洗濯機転倒等の危険性があります。

専用ポンプのお手入れ

1 専用ポンプのスイッチを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。

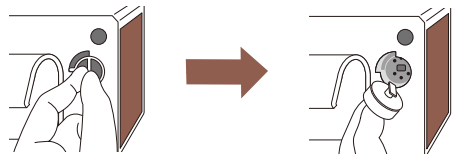
2 布に薄めた中性洗剤かぬるま湯（50℃以下）を含ませ、固くしぼります。

3 2の布で、専用ポンプの表面の汚れをふき取ります。

4 専用ポンプ背面にあるエアフィルターが汚れている場合は、エアフィルターを交換してください。

フィルター交換の方法

フタをつまみ、左側に90度回転させ、引き抜きます。

フィルターを交換します。

交換用フィルターについてはお問い合せください。

（P5）をご確認ください。

専用マットのお手入れ

1 専用ポンプを電源ボタンを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、専用ポンプから送風チューブを外します。

2 エアセルの空気を抜いてください。
（オプションの急速ポンプを使うと便利です。）

マット頭側にある「エア抜き栓」を取り外すとマット内の空気が一層早く抜けます。

「エア抜き栓」の取扱い方法

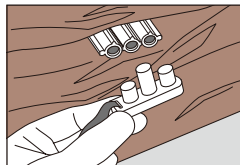
①専用カバーを開きます。
②赤色の「エア抜き栓」を引き抜きます。
③空気が完全に抜けたら「エア抜き栓」を取り付けます。

3 専用カバーを取り外します。

4 エアセル部及び換気用エアセルを掃除します。
⇒P19の「洗浄方法」をご覧ください。

5 陰干しして自然乾燥させます。

6 専用カバーを取り付けます。

説　明

- ●専用カバーにより覆われていますので、マット内部は頻繁な掃除の必要はありません。
- ●エアセルは素材（ウレタンフィルム）の特性上、長期間使用すると黄変することがありますが、機能的には問題ありませんので続けてご使用ください。

お 願 い

ベンジン、シンナー、クレゾールなどは、材質を痛めますので使用しないでください。

専用マットから送風チューブを取り外さないでください。接続できなくなったり、接続部が破損したりする恐れがあります。

エア抜き栓を外した場合、マット内の空気抜きが終わりましたら、必ずエア抜き栓を取り付けてください。エア抜き栓が外れたままですと、次回使用時、マットが膨らみません。

洗浄方法

専用マットが汚れてしまったとき …………	中性洗剤を水で約20倍に薄め、洗剤を含ませてふき取ってください。汚れがひどいときは、少量の水をかけてブラシで軽くこすってください。
専用ポンプが汚れてしまったとき …………	ヒビテン溶液、エタノールのそれぞれ希釈した溶液を布に含ませ、拭いてください。

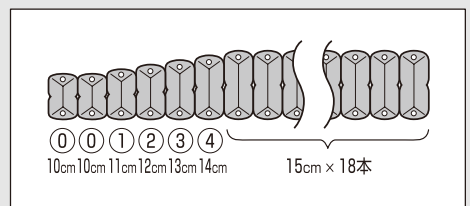
空気圧点検

専用マットの空気圧点検

- ●ご使用中は、1週間に1度の間隔でエアセルの空気圧点検を行うことをおすすめします。なお、設置場所を変えた場合や、停電などで一時的に作動が停止した場合などには、1週間以内の間隔でも、その都度行ってください。
- ●体重設定表示の設定（P.13）を確認し、設定した数値が表示されていることを確認してください。設定値が違っている時、電源プラグをコンセントから外した場合は必ず、直ちに設定し直してください。
- ●異常や変化が感じられるとき、また困ったこと、わからないこと、不安なことが生じた場合には、 P.20～21「故障かな?と思ったら」をご覧になり、確認してください。送風チューブの接続不良や、エアセルの損傷による空気漏れなども考えられます。

エアセル交換について

①パンクや汚れ等でエアセルの交換を行う場合は、予め交換用エアセルをご用意ください。

②テーパーセル構造により足側6本のエアセルの高さが異なります。エアセルに表示している番号をご確認の上、交換してください。

保管方法

ご使用を止め、保管なさる場合は以下の手順で保管してください。

1 専用ポンプのスイッチを「OFF」（電源ボタン横の赤ランプが消えた状態）にして、コンセントから電源プラグを抜きます。

2 専用ポンプから送風チューブを外し、エアセル部の空気を抜いてください。

3 左記の「各部の掃除」と同様に、汚れを落とします。

4 専用マット、専用カバーは折りたたみ、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。

5 専用ポンプは電源コードを束ねて、お届け時に入っていたビニール袋に入れます。

6 それぞれを、お届け時に入っていた箱に納めて、保証書（本取扱説明書）と共に保管します。

お 願 い

- ●落下しないよう、安定した所に置いてください。
- ●箱がつぶれるような重い物を、上に重ねないでください。
- ●湿気の少ないところに保管してください。

破棄方法

各パーツを素材ごとに分け、各行政のゴミ分別方法に従って廃棄してください。

故障かな?と思ったら…

症　状	考えられる原因	対　処　方　法	本書の参考ページ
電源ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントに入っていない	電源プラグをコンセントに差し込み、電源ランプの点灯を確認してください	P.12
	電源が入っていない	電源ボタンを押し、電源ランプの点灯を確認してください	P.12
	ヒューズが切れている	ご購入先もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください	
	ACコードが断線している	ご購入先もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください	
電源ランプが点滅している	いくつかの原因が考えられます	電源プラグを抜き、下記の確認を行ってください。その後電源プラグを差し、 電源スイッチを入れてください。約60分後、再度点滅する場合は、お問い合わせください	
	送風チューブが外れている	送風チューブ先端にあるカプラーを専用ポンプのカプラー差し込み口に接続してください	P.10
	エアセルのTコネクターが送風チューブから外れている	全てのエアセル部、Tコネクターを送風チューブに差し込んでください	P.9
	エアセルがパンクしている	パンクしているエアセルを交換してください	
マットが膨らまない	電源プラグがコンセントに入っていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください	P.12
	電源が入っていない	電源ボタンを押し、電源ランプの点灯を確認してください	P.12
	送風チューブが外れている	送風チューブ先端にあるカプラーを専用ポンプのカプラー差し込み口に接続してください	P.10
	送風チューブが折れ曲がっている	送風チューブを伸ばしてください	
	エアフィルターが詰まっている	エアフィルターを交換してください	P.18
マットが硬すぎる	体重設定が誤っている（重い設定になっている）	体重設定ボタンを適正に調整してください	P.13
	屈曲拘縮モードになっている	対象者でない場合、「屈曲拘縮ボタン」を切ってください	P.14
マットが柔らかすぎる	体重設定が誤っている（軽い設定になっている）	体重設定ボタンを適正に調整してください	P.13
エアセルが3本に1本間隔で空気が入っていない	トリプルシステムによる適性な作動です。	そのままご使用ください	P.3
エアセルの空気の抜け間隔が 3本に1本ではない	エアセルのTコネクターが送風チューブから外れている	全てのエアセル部、Tコネクターを送風チューブに差し込んでください	P.9
	エアセルがパンクしている	パンクしているエアセルを交換してください	
マットが膨張収縮しない	静止モードになっている	対象者でない場合、「静止ボタン」を切ってください	P.14
ポンプの作動が一時的に停止する	適正に作動しています	そのままご使用ください	
ポンプの音が異常に大きい	ポンプの上にものが乗っている	ものを取り除いてください	P.11
	ポンプが他のものに接触している	ものから離してください	P.11
	ポンプを振動しやすいものの上に置いている	ポンプを水平で安定した場所に設置してください	P.11
	ポンプが斜めに置かれている	ポンプを水平で安定した場所に設置してください	P.11
停電が発生した		停電回復後、正常に作動しているか確認してください	

エアマスタービッグセル-エキスパートをお使いになっていて、または点検の際に何らかの異常や変化、疑問を感じられたときは、上記のことを確認し、それぞれについての説明が記載されている参照ページをご覧ください。それでも原因が不明なときは、故障や部品破損の可能性があります。ご使用を止め、裏面の保証書をご覧になり、ご購入先、もしくは株式会社ケープまでお問い合わせください。

故障かな?と思ったら…

アフターサービスについて

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保 証 書

保証書（本書添付）

●この製品には、保証書を添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をご確認の上、販売店からお受け取りください。

●保証書に記載している内容は必ずお読みください。

保 証 期 間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。（マット、ポンプ）

修 理 依 頼 に つ い て

まず、「故障かな?と思ったら」（P20～21）を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店または株式会社ケープにお問い合わせください。

保証期間中は…

●正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店または株式会社ケープが修理させていただきます。
●修理依頼される際は、保証書をご提示ください。
●また、保証書記載2の有料修理に当てはまる場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご確認ください。

保証期間経過後は…

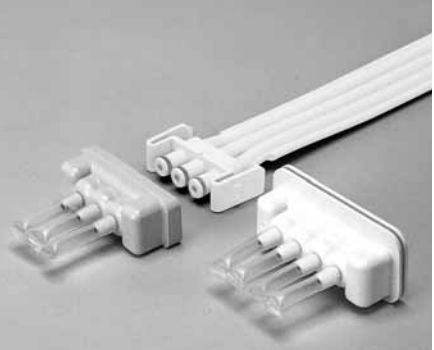
●お買い上げの販売店または株式会社ケープにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様の要望により有料にて修理いたします。

仕様

エアマスタービッグセル-エキスパート

専用マットレス	交換・上敷併用タイプ					
	タイプ	標準	ワイド	ワイド1000	ショート	ＩＣＵ
	サイズ	幅84×厚18×長191cm	幅90×厚18×長191cm	幅100×厚18×長191cm	幅84×厚18×長183cm	幅78×厚18×長191cm
	重量	7.8kg	8.3kg	9.3kg	7.5kg	7.3kg
	材質	エアセル／ポリウレタンフィルム表面シボ加工（抗菌）				
		ベースシート／ナイロンオックスすべり止め加工（抗菌）				
	上敷タイプ					
	タイプ	標準		ワイド		
	サイズ	幅84×厚15×長191cm		幅90×厚15×長191cm		
	重量	5.5kg		5.9kg		
	材質	エアセル／ポリウレタンフィルム表面シボ加工（抗菌）				
		ベースシート／ナイロンオックスすべり止め加工（抗菌）				
専用カバー	材質	ポリウレタンフィルムラミネート加工布				
		（抗菌対応菌種：MRSA・緑膿菌・大腸菌・肺炎桿菌・黄色ブドウ球菌）				
専用ポンプ	サイズ	幅28.6×高16.5×奥行10cm				
	重量	2.4kg				
	材質	ケース／ABS樹脂				
	定格	AC100V、20W、50／60Hz				

関連商品

急速ポンプ
使用可能まで約8～9分。素早くエアマットの空気を吸入、排出します。

洗濯栓
洗濯時に、送風チューブからの水の進入を防ぎます。

送風チューブ栓（ショートサイズ対応）
ショートサイズにしてご使用の際、抜き取ったエアセルの送風チューブに栓をします。
⇒対応方法P17参照

セロ
誰でも簡単に、正確に褥瘡の危険性を認識できる簡易体圧測定器です。

さらっとシーツ
エアマットをすっぽり包み、ムレや静電気を防ぐ快適シーツです。